

あまがさきを次のステージに!!



尼崎市長

松本 真 まつもと しん

2026年2月号 VOL.3

発行: 2026年2月

ショート動画あります。フォローお願いします！



Facebook X Instagram TikTok Youtube

<プロフィール>

1979年9月21日生まれ（46歳）
文部科学省・内閣官房などを経て2018年4月 尼崎教育長、
2022年12月2日 尼崎市長（1期）

昨年12月に市長就任3年を迎えるました。
「あまがさきを次のステージに！」を合言葉
に、「豊かな尼崎」の実現に向け政策を前に
進めていくことのみに注力し、全力で職務に
邁進してまいりました。

この3年間で、合計20回以上の車座集会

「みんなの尼活皆議」や定期的な後援会主催
の市政報告会を開催し、市民の皆様との「直
接対話」から生まれた声を政策へつなげて
いく努力をしてまいりました。

尼崎は確実によくなっています。

令和7年の尼崎の人口は「500人の増」となり
ました。少子高齢化の中で人口が増える自治
体は珍しいです。市債残高（将来負担）も、

この5年間で600億円以上改善しました。

尼崎は、「住む場所」としても「働く場所」として
とも再び選ばれる街となりつつあります。

尼崎市長 松本 真

市内事業者の挑戦を応援！

多様な人材が活躍できる地域経済活性化

尼崎は「産業のまち」です。「働く場所」と「住む場所」が両立しているところが魅力です。
市内事業者が新しい事業にチャレンジすることを応援していくことを通じた地域経済の活性化につなげていきます。

オープンイノベーション拠点 「ARKade（アーケード）」の開設

市内事業者・大学・大企業研究開発担当など関係者が集まり、新たな化学反応を起こす拠点を、阪神尼崎駅近く中央商店街に開設し、スタートアップ、海外展開等を強力にサポートしていきます。



※オープンイノベーション拠点
「ARKade」（イメージ）

尼崎の野菜「あまやさい」の普及

尼崎で生産されている「あまやさい」の強みは「鮮度」です。冷蔵機能付あまやさい販売機を導入し市民の皆様にお届けします。



包摂的な社会づくりに向けた基盤強化

誰もが歳を取ります。誰もが障害を持つ可能性があります。「共生」は人間社会の知恵の集約です。
多様な背景を持つ人々が安心して暮らし続けられる社会基盤づくりを進めます。

医療的ケア児在宅レスパイト支援の導入

医療的ケア児を介護する家族の休息等を確保するための訪問看護利用の負担を軽減します。



※レスパイト支援（イメージ）

犯罪被害者等支援の拡充

犯罪被害者等支援条例を改正し、見舞金や日常生活等における支援を充実させます。

新たな支援として、性犯罪被害見舞金の創設や弁護士等への手続き委任の際の費用を助成します。

～後援会入会・寄付のお願い～

松本真が尼崎市政の継続的な改善に向けて活動するためには、事務所やスタッフを揃え、幅広い市民の意見を伺い、政策形成に活かしていくことが必要です。皆様からの会費及び寄付は、こうした活動を支える事務所経費や人件費に充てさせて頂きます。

【年会費】 3,000円 【個人寄付】 一口 1,000円

＜お振込み先＞ ゆうちょ銀行

14340-77281171

トモニツクルアマガサキミライプロジェクト

尼崎信用金庫

立花北支店 普通 4105816

トモニツクルアマガサキミライプロジェクト

※5,000円を入金頂いた方は、3,000円が年会費、2,000円を個人献金として処理いたします。
(10,000円の場合は、3,000円が年会費、7,000円を個人献金)

※「会員登録及び個人寄付お申込み」フォームより必要事項をご入力の上、お申し込みをお願いします。



発行: ともにくる尼崎みらいプロジェクト

〒660-0052 尼崎市七松町3丁目6番地13号 立花アイエイビル4F

Tel : 06-6430-7355

Fax: 06-6430-7356

<https://matsumotoshin.jp>





安心して働き、子育てができる環境づくり! 子どもの育ち支援の充実!

保育料の引き下げ、子ども医療費負担の軽減、産後ケアの充実、病児・病後児保育の充実、児童ホームの開所時間の延長・昼食配送など、様々な取組を進めてきました。令和8年度も、さらなる子育て支援の充実を進め、「住むまち」としての魅力を高めています！

学校給食費の無償化推進

小学校給食は無償化（保護者負担なし）、中学校は1食あたりの保護者負担を半分にします。

小学校	1食あたり312円(月額5,200円)	➡ 無償化(保護者負担なし)
中学校	1食あたり362円(月額6,100円)	➡ 181円(月額3,000円)

※中学校は国の物価高騰対策の補正予算を活用。
R9年度以降の対応は引き続き検討。

中学校部活動の円滑な 地域展開に向けた取組強化

クラブ環境が維持できるよう、本市独自の「アマカツクラブ」を運営します。あわせて、多様なクラブが増えるよう立ち上げ支援を実施します。中学校（拠点校）には、夜間照明等を整備し、冬でも練習できる環境を整備します。



多子世帯への支援強化

訪問型病児保育の第3子以降の月会費を無償化します。兄弟が同じ保育所に入れるように保育所入所調整時の加点を実施します。



全学校体育館への空調整備

全小中高等学校の体育館・武道場等への空調整備を進めます。

※令和10年度までの3年間で集中的に整備。これによって、普通教室・特別教室を含め、子どもが活動する場は基本的に整備完了！



児童ホーム（放課後児童クラブ）の順次定員拡大

令和7年度：上坂部小学校・園田南小学校
令和8年度：浜小学校、武庫の里小学校

※引き続き、待機児童解消に向け取組を加速化させます。



(託児機能付き)コワーキングスペースの設置

子育て中の保護者がテレワークをしたり就労準備やキャリア相談などができる託児機能付きワークスペースを「トレビュウ」内に設置します。



就学に係る費用負担の軽減

経済的理由で就学困難な小・中学校児童生徒の保護者に支給する就学援助費を大幅に増額します。

尼崎の財政状況

尼崎市の将来負担(借金)は着実に改善しています。この5年間で620億円以上改善されました。

引き続き、財政の健全化を維持しながらメリハリのある投資をしていきます。

インクルーシブ保育・教育の体制強化

特別な支援が必要なお子さんが地域の就学前施設に通いやすくなるよう、園が加配職員を配置する際の補助を充実します。



良好な住環境形成とエリアプランディングの推進

駅前や公園などの「公共空間」はまちの「顔」です。計画的にアップデートさせます。利便性が高い本市の強みを活かし、新たに尼崎に転入・定住してもらうための住宅供給の取組強化も進めます！

えきまえアップデートプロジェクト

駅周辺を中心とした公共空間のメンテナンスの質を上げ、快適な駅前空間を形成します。快適な街路環境を目指し、道路、公園の除草頻度等を増加させるなど、維持管理の質を向上させます。



武庫之荘への新図書館整備

大井戸公園内に新図書館を整備します。(R12年度供用開始予定)。あわせて大井戸公園の全面リニューアルや武庫之荘駅からの歩道の整備を実施します。※中央図書館についても、令和11年度供用開始を目指し、大規模修繕を実施します。



魅力ある都市公園づくり

- ✓ 芦原公園を「子どもたちが楽しめるプール機能を有した魅力ある公園」と再生します。(R11年度供用開始予定)
- ✓ 西武庫公園の桜の再生と、遊具・トイレ等の順次リニューアルを実施します。
- ✓ 農業公園をリニューアルし、「あまやさい」を通じた農業振興の拠点及び親水空間等を整備します。
- ✓ 大庄西中学校跡地に新南の口公園を整備します。新体育館も併設し、大庄地域の賑わいの拠点を形成します。
- ✓ じゃぶじゃぶ池で人気の元浜緑地の遊具更新・園路の再整備等を進めます。
- ✓ ベイコム総合体育館・陸上競技場・野球場等の設備・トイレ等の改修を行い、より快適なスポーツ環境を実現します。



(仮称)武庫川周辺阪急新駅の整備

国・西宮市・阪急電鉄と連携し新駅を整備するとともに、周辺道路や公園等の整備を実施します。(R14年度供用開始予定)



防犯カメラの整備拡充

「実質ゼロ負担」で地域団体が防犯カメラを設置できるよう補助を大幅に拡充します。



カラス除けボックスの貸与

持ち出し協力場所でのカラスによるゴミ散乱を防止し快適な住環境を実現するためのカラス除けボックスの貸与の仕組みを構築します。



「対話重視」の市政運営

今まで多くの市民の皆様と意見交換させていただきました。引き続き、積極的に地域に出て、対話を続けていきます。

